

三井EPT X-3012P

三井EPT X-3012Pは、バナジウム触媒によって合成された飽和炭化水素系ゴムです。
本銘柄は、流動性に重点を置いて品質設計した超低ムーニー粘度のペレット状EPDMで、高硬度製品
や高流動性が必要なウェザーストリップのコーナー成形用に最適な銘柄です。

用途例

高硬度ゴム部品

基本性状

- 超低ムーニー粘度
- 高エチレン含量
- 分子量分布、組成分布が狭い
- 結晶性がある
- グリーン強度が高い

特長

- 高流動性のため、注入成形性および成形性に優れる
- プロセスオイルの少ない配合での押出成形性に優れる
- ムーニー粘度の上昇無しで高硬度配合可能
- 他のEPDMにブレンドし、ムーニー粘度の降下、流動性の改良が可能

代表値 ※

物性	試験方法	三井EPT X-3012P
MFR g/10min 190°C, 2.16Kg	ASTM D 1238	5
ポリマー組成 wt%		
エチレン	ASTM D 3900	72
ジェン	ASTM D 6047	3.6
		(ヨウ素価 10)
ジェン種		ENB

※ これらの値は代表値であり、製品の規格値を示すものではありません。